

# IR HANDBOOK

第71期 事業のご報告  
2019.4.1▶2020.3.31



人を豊かに、地球を美しく

# 私たち松田産業は、限りある地球資源を有効活用し、業を通じて社会に貢献します

当社グループは、限りある資源・貴金属をリサイクルして有効活用する「貴金属事業」、きれいな環境を次世代に引き継ぐ「環境事業」、地球の豊かな恵み、食資源を安定的に供給する「食品事業」の3事業を展開しています。

貴金属関連事業と食品関連事業の双方を成長の牽引役とし、当社事業と社会が持続的かつ相互的に発展するサイクルを展開させていきます。

## 貴金属関連事業

**Vision** 東アジアで資源循環を創造するリーディングカンパニー

売上高構成比  
**62.0%**  
2020年3月31日現在

セグメント従業員数  
**1,082名**  
2020年3月31日現在

貢献できる社会的課題:SDGs



### 事業フロー

#### 事業の成り立ち

1935年に、フィルムなど写真感光材料から、銀の回収・製錬を始めたことが事業のルーツです。銀の製造は金、白金族の貴金属事業へと展開するとともに、定着液や現像液の処理を伴うこの事業は、環境事業へと発展しました。



#### 貴金属事業の概要

貴金属地金・エレクトロニクス業界向けの貴金属材料の製造・販売、貴金属リサイクル、薄膜形成装置治具の精密洗浄等を行っています。エレクトロニクス業界を主要な顧客先としていますが、宝飾・歯科・触媒業界向け等の貴金属リサイクルへも展開しています。

#### 環境事業の概要

重金属含有廃液（廃酸・廃アルカリ等）の無害化処理や金属含有廃液からの金属回収、廃油・汚泥・廃プラ等のあらゆる廃棄物のリサイクルを行っています。

#### 貴金属事業の強み

1. 貴金属化成品などエレクトロニクス業界向け製品を開発・製造・販売。
2. 高度なノウハウで前処理から分析、製錬まで対応。金、銀、白金族などを確実に回収する技術力の高さと取扱高は業界トップクラス。当社の貴金属地金は世界の貴金属市場で流通が認められています。

#### 環境事業の強み

産業廃棄物処理からリサイクルまで、トータルリサイクルソリューションを提供。全国を網羅する産業廃棄物収集・運搬許可網を活用し、小口の廃試薬処理やPCB廃棄物の収集運搬にも柔軟に対応。



松田産業株式会社

分析/前処理/製錬/精製



無害化中間処理



販売



貴金属地金

## 食品関連事業

**Vision** お客様の商品開発のベストパートナー

売上高構成比  
**38.0%**  
2020年3月31日現在

セグメント従業員数  
**251名**  
2020年3月31日現在

貢献できる社会的課題:SDGs



### 事業フロー

#### 事業の成り立ち

1948年に、食品加工メーカーのマヨネーズ製造過程で不要となった卵白を、かまぼこなど練り製品業界向けに販売したことをルーツとしています。これをきっかけに、魚肉すりみをはじめとした水産品や農産品・畜産品の取り扱いへと拡大しました。

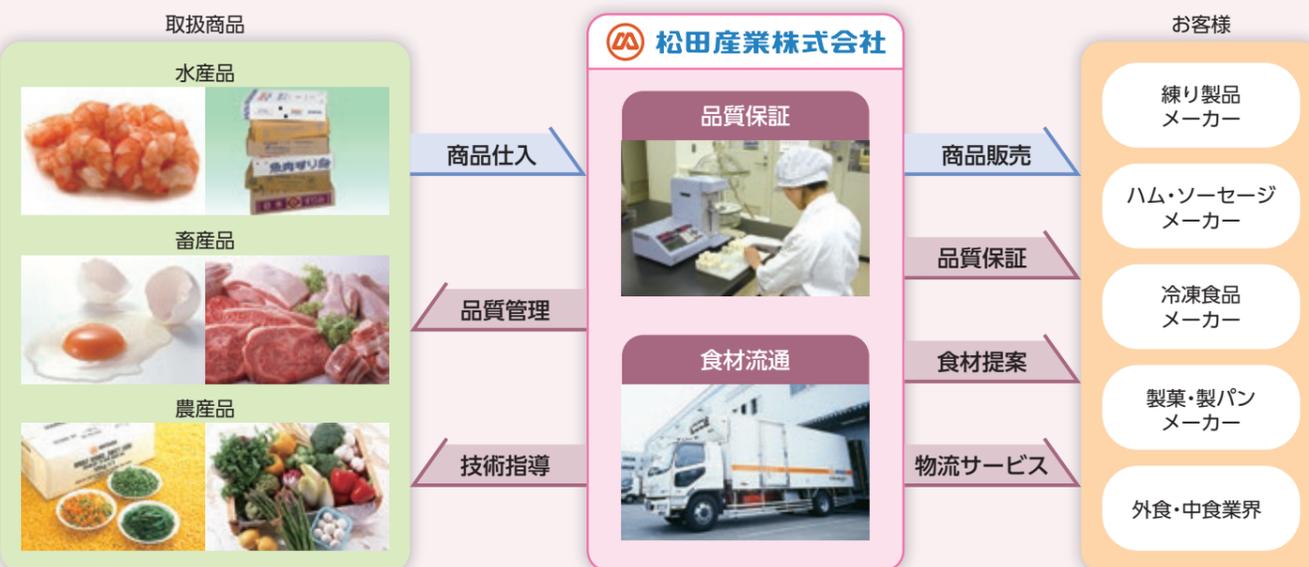


#### 事業の概要

欧米・アジア・南米など世界各地にネットワークを広げ、安全・安心な食材（水産品・畜産品・農産品など）を調達しています。練り製品やハム・ソーセージ、冷凍食品などの加工食品メーカーや、製菓・製パンメーカー、外食・中食業界を主要顧客としています。

#### 事業の強み

1. ニーズに沿った加工地や産地を提案し、ユーザーが最も使いやすい形態・ロットで一次加工。新鮮素材を最適技術で現地加工し、高品質・低コストな食材を提供。
2. 品質保証室による技術指導、品質規格書の発行や、トレーサビリティの実施で安全・安心の差別化。
3. すりみ、エビ、イカ、タコ、貝、卵、チキン、ポーク、ビーフ、乾燥野菜、冷凍野菜など、多種多様な食材を提供。現地法人を活用し、グローバルな調達ネットワークを展開。



松田産業株式会社

品質保証



食材流通



商品販売

品質保証

食材提案

物流サービス

お客様

練り製品メーカー

ハム・ソーセージメーカー

冷凍食品メーカー

製菓・製パンメーカー

外食・中食業界



## 事業環境の激変に適切に対応しながら、持続的な企業価値向上への取り組みを継続します。



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、罹患された皆様の早期回復と、感染の早期終息を心よりお祈り申し上げます。

ここに、当社の2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）のIR HANDBOOKをお届けいたします。本誌を通じて、当社に対するご理解を深めていただければ幸いです。

代表取締役社長 松田 芳明

### 2020年3月期の業績と配当につきまして

2020年3月期においては、2019年までは雇用情勢や所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、長引く米中貿易摩擦等により輸出や生産に弱さが見られました。また、2020年からは国内外における新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって世界経済が急速に落ち込み、さらなる下振れが懸念されるなど、景気の先行きについては一層不透明な状況となっております。

こうしたなか貴金属関連事業では、営業展開の強化と国内外の生産拠点の活用により、貴金属原料の確保や化成品等の製商品販売、産業廃棄物処理の受託拡大に取り組みました。その結果、貴金属リサイクルや産業廃棄物処理受託の取扱量は横這いで推移し、貴金属製品の販売量が減少した一方、貴金属相場の高騰に伴う販売価格の上昇や原価低減等により、増収増益となりました。

食品関連事業では、顧客ニーズをとらえた商品の開拓・提供に鋭意取り組み、国内はもとより海外展開の拡大も含めた積極的な営業活動に取り組んだ結果、水産品、畜産品、農産品ともに販売数量が増加した一方、運送費と保管料が増加したことから、増収減益となりました。

この結果、2020年3月期の連結業績は、売上高は前期比1.3%増の2,109億76百万円、営業利益は同26.1%増の62億41百万円、経常利益は同25.3%増の63億84百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同19.3%増の40億46百万円となりました。

期末配当金につきましては、期初予定通り1株当たり17円とし、中間配当金と合わせた年間配当金は34円といたしました。2021年3月期の1株当たり年間配当金につきましては、前年比2円増配の36円とする予定です。

### 2020年3月期 ハイライト

#### 貴金属関連事業

- 2019年10月  
台湾現地法人において、貴金属関連事業の本格稼働を開始

#### 食品関連事業

- 2019年6月  
“FOOD TAIPEI 2019”（第29回台北国際食品見本市）に出展

- 2019年10月  
台湾支店において、台湾市場を対象とする食品原材料販売事業の新規展開を開始

### 揺るぎない企業理念のもと、持続的な企業価値向上への取り組みに邁進します

新型コロナウイルス感染症拡大による当社業績への影響は、2020年3月期においては貴金属関連事業、食品関連事業の双方で軽微なものとなりました。しかし、足元では国内外の経済活動が停滞しているほか、同感染症の収束時期も不明瞭であることから、需要動向やサプライチェーン全体への影響を注視しつつ、中期経営計画の経営戦略を進めてまいります。また、同感染症が当社グループの事業におよぼすマイナス影響が顕在化した際には、適切な対応策を迅速に講ずるとともに、業績への影響を最小限にとどめるための諸施策に注力してまいります。

「東アジアで資源循環を創造するリーディングカンパニー」をビジョンとする貴金属関連事業においては、製品・サービス力と収益力の強化へ向けて、国内拠点の整備や海外拠点における地域戦略の強化に取り組むほか、海外現地法人においても、電子部材、化成品等の販売や、貴金属リサイクル原料回収の維持拡大を図ります。中長期的視点のもと、2020年3月期は直近10年で最大の設備投資を実施し、貴金属スクラップの前処理機能の強化を国内では関工場（岐阜県）、海外では台湾現地法人で進めたほか、国内での営業・物流機能のさらなる強化へ向けて、東北地方での新拠点開設へ向けた投資も行いました。産業廃棄物の処理・リサイクルにおいては、引き続き当社グループの廃酸・廃アルカリ処理設備や全国の許認可網、物流ネットワークを活用し、顧客ニーズに対応したサービスの拡大と付加価値の向上に努めてまいります。

「お客様の商品開発のベストパートナー」をビジョンとする食品関連事業においては、今後も、当社グループの品質保証ノウハウや国内外の良質な供給ソースを活かし、安

全・安心・高品質な食品原料を安定的に供給することで差別化を図り、変化する顧客ニーズを着実にとらえながら収益確保に注力します。2019年10月には台湾支店で食品原材料販売事業の新規展開を開始したほか、前述の東北地方の新拠点は、食品関連事業においても活用していく構えです。また、今後予想される為替変動リスク等にも適切に対処し、収益性の確保を図ります。

当社グループを取り巻く事業環境は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により先行き不透明感が強いものとなっておりますが、今後も揺るぎない企業理念のもと、大切な経営資源である人の安全を守りながら事業機会を着実にとらえてまいります。また、事業を通じてSDGsなど社会的課題の解決にも貢献し続けることで、持続的な企業価値向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。





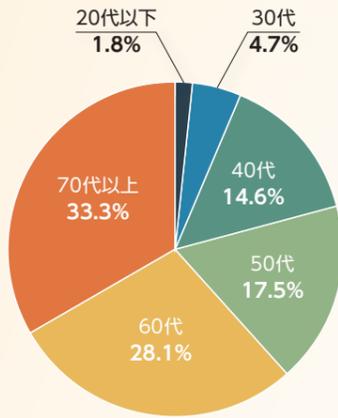
結果ご報告

～株主様アンケートにご協力いただき、ありがとうございます～

第70回（2019年3月期）定時株主総会決議ご通知に同封いたしました株主様アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。多くの株主の皆様にご回答いただきましたことを厚く御礼申し上げますとともに、結果の一部をご紹介します。

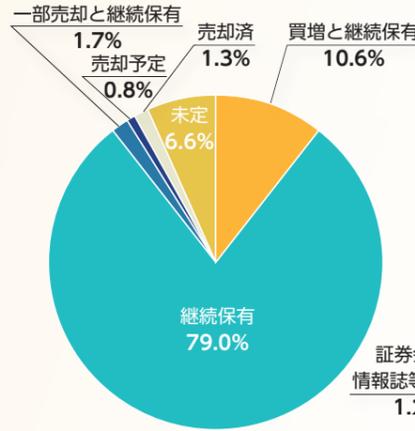
調査期間：2019年6月27日～7月31日 回答率：48.1%

株主様世代構成



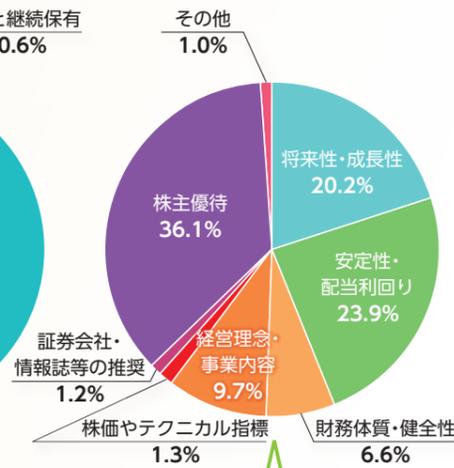
昨年（2019年3月期）に比べ70歳代以上の比率が高まり、60歳代以下の比率が低下しました。

当社株式の今後の保有方針



前回に比べ「継続保有」が2.0ポイント、「買増と継続保有」が0.3ポイントそれぞれ上昇しました。

当社株式の購入理由



将来性・成長性、安定性・配当利回り、株主優待が上位を占め、計8割強となっています。今後もさらにご期待に応えられるよう努力してまいります。

ご意見・ご要望等(コメント記入欄より)

- リサイクルで環境を保全し、なおかつ収益を上げる。素晴らしいビジネスモデルです。
- 世界的課題である環境保持のためのグローバル企業として、社会貢献してください。
- SDGsへの取り組みは世の流れに乗っていると思う。達成状況などの定量情報も開示して欲しい。
- 食品関連事業で、フードロスへの取り組みを実施していれば教えて欲しい。
- 海外に進出しているが、その国の経済に貢献し、喜ばれるような経営をして欲しい。
- 株価が安すぎる印象があり、2,000円以上を保って良いと思う。自社株買いで応じて欲しい。
- 増配や配当性向の上昇を希望します。
- 蓄電池のリサイクル事業に期待しています。
- IR HANDBOOKでは、若手従業員が奮闘している様子を伝えて欲しい。業務内容、やりがい、困難だったことなど。

多くの株主様より貴重なご意見・ご要望を賜りまして、誠にありがとうございます。今後の企業活動や情報発信等の参考にさせていただきます。当社は今後も、株主の皆様とのコミュニケーションの強化に取り組んでまいります。引き続きご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

今回（第71回）の定時株主総会決議ご通知にも、株主様アンケートを同封しております。大変お手数ではございますが、ご協力いただけますと幸いです。

〈貴金属関連事業〉中長期的成長を見据えた大規模設備投資が進捗

中期経営計画に基づき、事業拡大に必要な成長投資を積極的に進めている当社は、2020年3月期、直近10年で最大となる設備投資を実施しました。

これにより、国内では、関工場（岐阜県）の貴金属スクラップ前処理機能（分別・選別・濃縮等）の強化がほぼ完了することから、入間／武蔵工場の後処理工程（製錬・精製等）との連携をより深めていくことで、リサイクル取扱量の拡大と効率化を図っていきます。また、東北地方の中心拠点である仙台営業所においても、営業および物流機能の拡充を目的として、現在新たな拠点を整備中です。海外では、2019年2月に設立した台湾現地法人における前処理機能への設備投資が進み、同年10月に本格稼働を開始したことから、現在、リサイクル取扱量の拡大に注力しています。

当社グループは今後も、貴金属原料の回収・製錬と貴金属材料の販売に注力し、「東アジアで資源循環を創造するリーディングカンパニー」を目指してまいります。



関工場



台湾現地法人

大型リチウムイオン電池のリサイクル事業を開始

当社と太平洋セメント株式会社は、次世代自動車や太陽光発電システムで使用される大型リチウムイオン電池のリサイクルに関する技術開発を共同で実施してきましたが、本年4月、敦賀セメント株式会社の構内に設置した焙焼設備を用いたリサイクル事業を開始しました。同設備は、セメント製造プロセスを活用した世界初となるもので、当社は、使用済み大型リチウムイオン電池の収集運搬および解体、焙焼物からの有用金属回収を行います。また、残渣はセメント原料として再利用されるため、本プロセスではリサイクル率100%を実現。大型リチウムイオン電池の廃棄が本格化する2025年に向け、事業競争力の強化に注力してまいります。



焙焼後の電池を破碎・選別するための当社設備

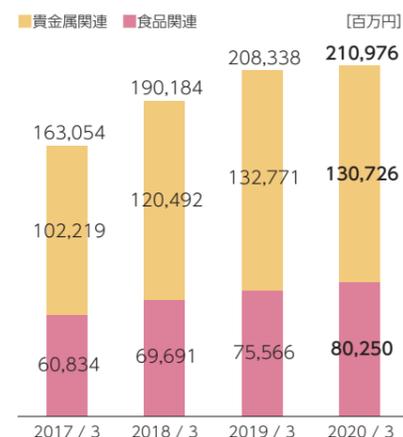
正社員数が上昇傾向

持続的な企業価値向上に向けて事業の拡大と経営基盤の強化に取り組む当社は、一定数の新卒採用に加え中途採用も積極的に行っています。また、派遣社員から契約社員への転換および契約社員から正社員への登用も積極的に実施してきた結果、正社員数は5年前と比べ約450名増加しました。今後も、人材を価値創造の源泉とする「人間尊重経営」を実践してまいります。

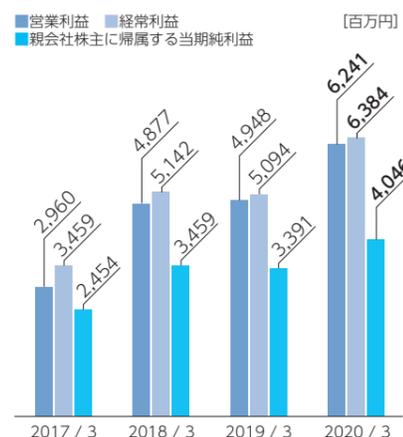
正社員数の推移



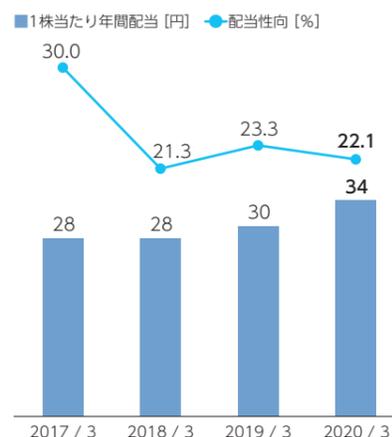
売上高



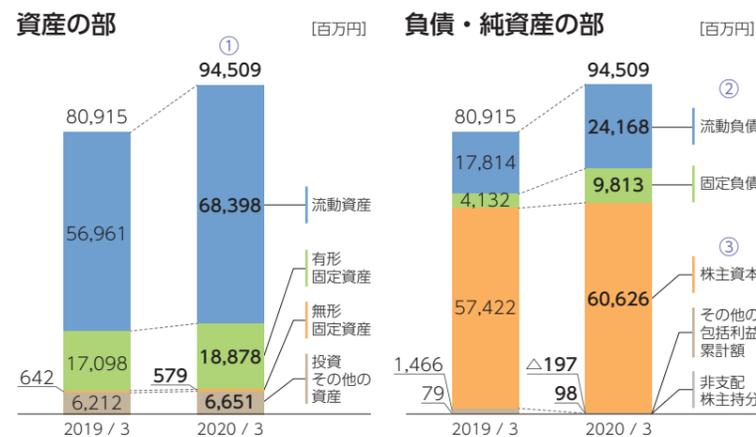
営業利益/経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり年間配当/配当性向



貸借対照表

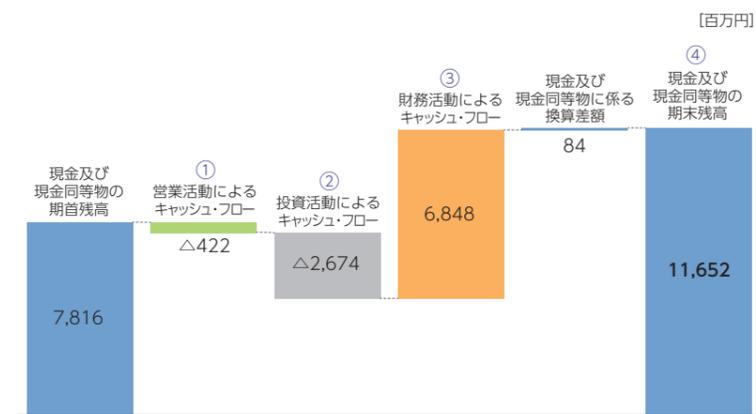


①現金及び預金、たな卸資産が増加したほか、工場設備を新設・更新したことなどにより、資産の部は13,593百万円の増加となりました。

②短期借入金、1年内返済予定の長期借入金、未払法人税等が増加したほか、長期借入金、退職給付に係る負債が増加したことなどから、負債の部は12,035百万円の増加となりました。

③退職給付に係る調整累計額が1,432百万円減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益と配当金の支払いの差引等で利益剰余金が増加したことなどから、純資産の部は1,558百万円の増加となりました。

キャッシュ・フロー計算書



①税金等調整前当期純利益、減価償却費、売上債権減少による資金の増加と、たな卸資産の増加、法人税等の支払いによる資金の減少の差引等により、422百万円の資金の減少となりました。

②工場設備の新設・更新等まつわる有形固定資産の取得等により、2,674百万円の支出となりました。

③借入金の増加等により、6,848百万円の資金の増加となりました。

④以上により、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末から3,835百万円増加し、11,652百万円となりました。

会社概要

(2020年3月31日 現在)

商号	松田産業株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2
設立年月日	1951年6月18日
資本金	3,559百万円
従業員数(連結)	1,436名
主な事業内容	貴金属回収製錬、貴金属地金・電子材料他の販売、食品加工原材料の卸売、産業廃棄物の収集・運搬・処理
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

役員一覧

(2020年6月25日 現在)

代表取締役社長	松田 芳明	監査等委員	畠山 伸一
取締役副社長	對馬 浩二		内山 敏彦
取締役	片山 雄司		中岡 利徳
	山崎 隆一		小島 敏幸
	石禾 健二		
	都築 淳一		
	上田 雄大		

※監査等委員はいずれも社外取締役です。

事業所

(2020年3月31日 現在)

金属・環境営業本部	仙台 / 水戸 / 埼玉 / 東京 / 東京第二 / 神奈川 / 長野 / 名古屋 / 名古屋第二 / 金沢 / 大阪 / 福山 / 福岡 / 鹿児島
食品事業部	札幌 / 仙台 / 北関東 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 松山 / 福岡 / 品質保証室 / 台湾
生産部門	開発センター / 武蔵工場 / 武蔵第三工場 / 入間工場 / 入間第二工場 / 関工場 / 関第二工場

関係会社

(2020年3月31日 現在)

マツダ流通株式会社	貨物自動車運送
マツダ環境株式会社	貴金属製品販売
日本メディカルテクノロジー株式会社	金属原料の回収・販売
北海道アオキ化学株式会社	産業廃棄物の収集・運搬および処理、金属原料の回収・販売
ゼロ・ジャパン株式会社	各種廃棄物処理・設備販売
ゴルフ食品株式会社	水産品の輸入卸売
日鉄マイクロメタル株式会社	電子工業用金属製品の製造・販売

現地法人

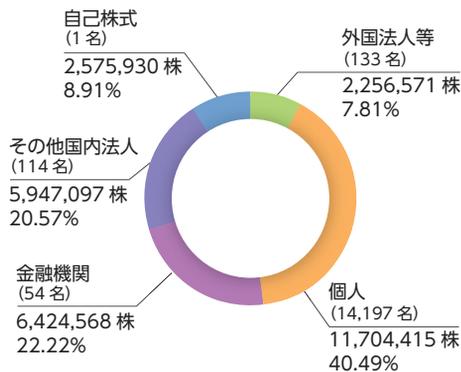
(2020年3月31日 現在)

貴金属関連	Matsuda Sangyo (Thailand) Co., Ltd.	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	Matsuda Sangyo (Philippines) Corporation	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	Matsuda Sangyo (Singapore) Pte. Ltd.	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	松田資源利用(蘇州)有限公司	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	Matsuda Sangyo (Malaysia) Sdn. Bhd.	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	Matsuda Sangyo (Vietnam) Co., Ltd.	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
	台湾松田産業股份有限公司	金属原料の回収・販売、貴金属製商品の販売
食品関連	松田商貿(青島)有限公司	食品加工原材料の販売、仕入仲介
	Matsuda Sangyo Trading (Thailand) Co., Ltd.	食品加工原材料の販売、仕入仲介
	Matsuda Sangyo Trading (Vietnam) Co., Ltd.	食品加工原材料の販売、仕入仲介

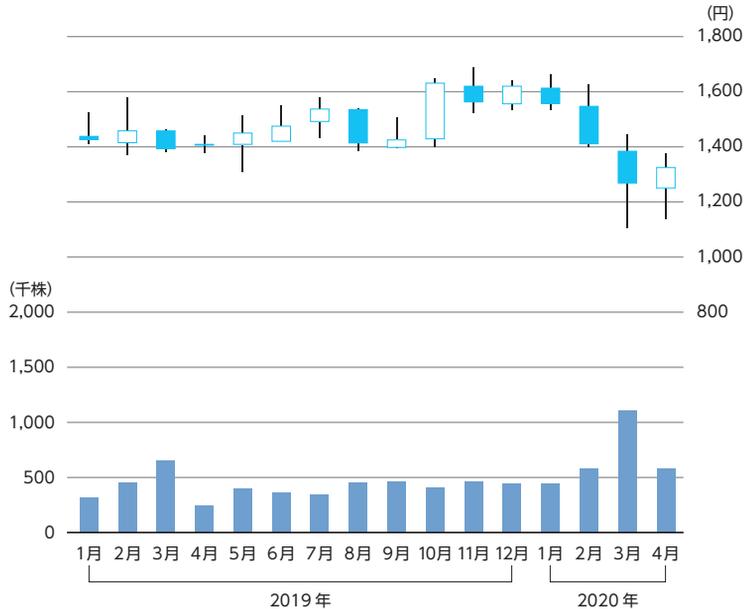
## 株式の状況 (2020年3月31日 現在)

株式の総数	40,000,000株
発行済株式総数	28,908,581株
株主数	14,499名

## 所有者別分布状況 (2020年3月31日 現在)



## 株価・出来高推移



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京証券取引所 電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://ir.matsuda-sangyo.co.jp/ja/Top.html">https://ir.matsuda-sangyo.co.jp/ja/Top.html</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う

### 株主優待

#### 1 対象株主

毎年3月31日現在、当社株式を1年以上継続して、1単元(100株)以上保有する国内在住の株主様を対象といたします。

※なお、1年以上継続保有の株主様とは、同じ株主番号で3月31日および9月30日現在の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様です。

#### 2 優待の内容

一律2,000円相当の当社オリジナル「QUOカード」を贈呈いたします。



#### 3 贈呈の時期

毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定しております。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### (株式に関するマイナンバー制度のご案内)

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要があります。

#### 【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

- 主な支払調書
- ・配当金に関する支払調書
  - ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

### 【マイナンバーのお届けに関するお問合せ先】

証券会社等の口座にて株式を管理されている株主様…お取引の証券会社等にお問合せください。  
証券会社等のお取引がない株主様…三菱UFJ信託銀行株式会社にお問合せください。  
TEL.0120-232-711 (通話料無料)

### ホームページのご案内

松田産業

検索

トップ画面

当社の事業や強み、最新の取り組みをご紹介します。ぜひ、ご覧ください。